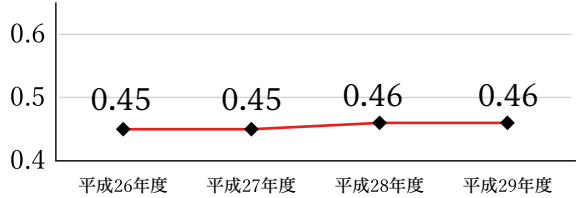


## 財政力指数

行政サービスを行うために必要な経費をどの程度自力調達できているのか、財政力の強弱を示す割合で過去3年の平均値となります。

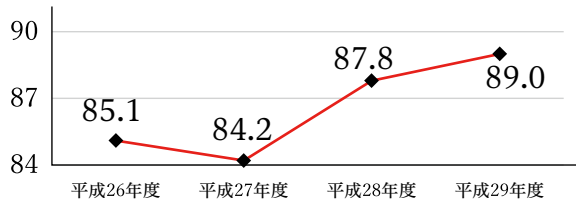
1に近いほど自主財源の割合が高く、財政力が強い団体ということになります。



## 経常収支比率

毎年度、経常的に入ってくるお金が臨時的な支出を除いて、どのくらい経常的経費（人件費、扶助費および公債費など）に使われているのかを示す割合となっています。

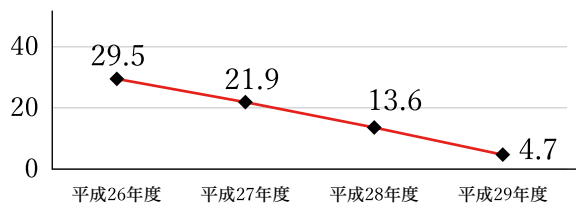
この割合が高いほど、市が自由に使うことができるお金が少ないこととなります。



## 将来負担比率

将来負担比率とは、借金や今後支出が見込まれる費用などのように将来負担しなければいけない費用が、1年間の収入に対してどのくらいあるのか、将来の負担が大きすぎないかを判断するために国が定めた基準です。

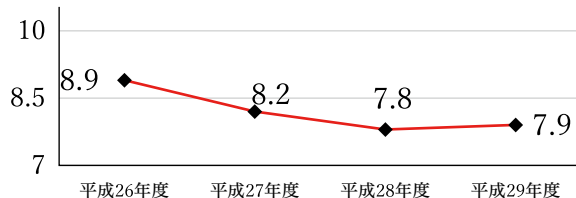
この割合が350%を超えると黄色信号が出されることとなります。



## 実質公債費比率

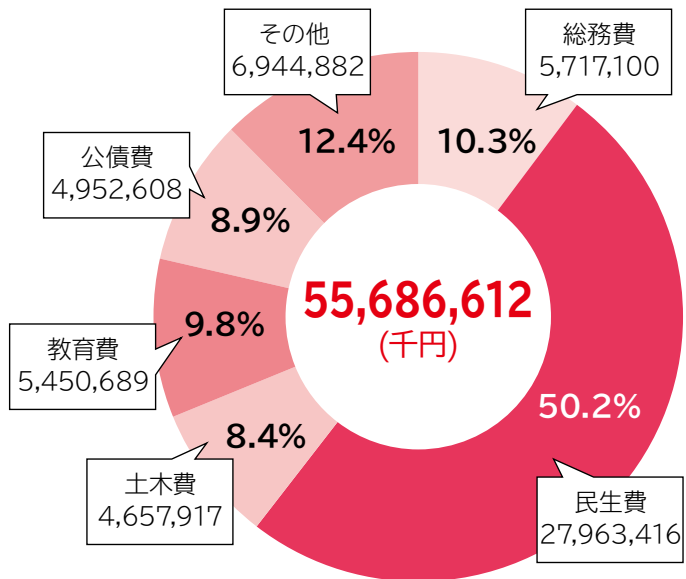
実質公債費比率とは、1年間の収入に対して借金の返済額がどれくらいの割合になるのか、借金返済の負担が大きすぎないかをチェックするために国が定めた基準です。

この割合が25%を超えると黄色信号が出され、公共事業に必要な費用の借入が制限されるなど財政の早期健全化を行うこととなります。



## 一般会計歳出

歳出決算額 556億8,662万円



歳出については、福祉や医療、子育て支援などの経費である民生費(50.2%)や市の総括的な事務事業、交通安全、防犯対策等に要する経費である総務費(10.3%)、学校教育や生涯学習などの経費である教育費(9.8%)が大きく、決算額のうち391億3,120万5千円(68.9%)を占めています。

## 財政用語チェック 歳入と歳出…国または地方公共団体(県、市町村)

### (歳出の部)

- 総務費…市の総括的な事務事業、交通安全、防犯対策等に要するお金
- 民生費…児童、高齢者、障がい者などの福祉及び子育て支援に要するお金
- 土木費…道路建設や公園の整備、市営住宅の管理などに要するお金
- 教育費…幼稚園、小中学校をはじめ社会教育や文化振興などの教育全般に要するお金
- 公債費…市債の元金・利子の返済に要するお金
- その他…消防、商工業振興、議会、ごみ処理などに要するお金

(単位：千円、%)

名称	平成28年度末現在高	平成29年度末現在高	構成比
財政調整基金	5,828,615	5,263,920	30.2
減債基金	5,539,867	6,044,277	34.7
地域振興基金	2,495,885	2,447,963	14.1
こどもゆめ基金	937,558	1,291,936	7.4
公共施設等総合管理基金	500,000	1,135,802	6.5
ふるさと応援寄付基金	21,725	48,395	0.3
その他	962,394	1,180,769	6.8
合計	16,286,044	17,413,062	100.0

うるま市の基金現在高

市有財産の状況

土地	建物	山林	有価証券等
行政財産	行政財産	3,523,457.76㎡	有価証券
2,343,746.71㎡	441,566.87㎡		23,602千円
普通財産	普通財産		出資金等
5,138,401.33㎡	10,158.04㎡		656,044千円
			債権
			622,691千円